

量子コンピューティングが 拓く未来

—量子コンピューティングが解くべき課題とは—

2024 12.5 THU

13:00-17:00 [開場 12:00]

会場
東京商工会議所 東商渋谷ホール

参加無料 定員270名

登壇者



北野 宏明

沖縄科学技術大学院
大学教授



中村 泰信

国立研究開発法人
理化学研究所
量子コンピュータ
研究センター センター長



藤井 啓祐

大阪大学大学院
基礎工学研究科 教授

特定非営利活動法人システム・バイオロジー研究機構会長
ソニーグループ株式会社 副社長 CTO
株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長
株式会社ソニーリサーチ 代表取締役 プレジデント

専門は超伝導量子エレクトロニクス。NEC研究所時代に
蔡兆申氏とともに世界で初めて超伝導量子ビットの制御
に成功。仁科記念賞受賞。

専門は量子コンピュータの理論およびソフトウェア研究。
量子コンピュータのソフトウェアスタートアップ、株式会社
QunaSysを共同創業し、最高技術顧問を兼務。



茂木 健一郎

株式会社
ソニーコンピュータ
サイエンス研究所
シニアリサーチャー

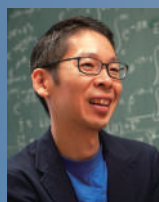


佐藤 信太郎

富士通株式会社
富士通研究所
フェロー
兼量子研究所長

脳科学者、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー。東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。理学博士。理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現在に至る。「クオリア」をキーワードとして脳と心の関係の研究に注力。

専門はナノエレクトロニクス、量子コンピューティング。大阪大学と理論・ソフトウェアの、理化学研究所と超伝導ハードウェアの、テルフ工科大学とダイヤモンドスピンの共同研究を実施。



橋本 幸士

京都大学大学院
理学系研究科
教授

専門は素粒子論(弦理論)および学習物理学。映画の物理学監修・字幕監修、音楽家・身体パフォーマンスとの共同作品など、物理学とメディアや芸術を融合する試みも行っている。



松岡 智代

株式会社QunaSys
COO

アーサー・ディー・リトル・ジャパン株式会社にて素材業界へのコンサルティングサービスに従事したのち、現職。事業開拓やエコシステム形成に注力。

PROGRAM

開会の挨拶 西尾 章治郎 (大阪大学総長)

来賓挨拶

第1部 講演 13:10～

「Future of Computing:
Toward Transcendent Intelligence」

北野 宏明

(沖縄科学技術大学院大学教授)

「国産量子コンピュータの意義と未来的価値」

中村 泰信

(国立研究開発法人 理化学研究所
量子コンピュータ研究センター センター長)

「量子コンピュータのソフトウェア・理論・産業化・
エコシステムへの期待」

藤井 啓祐

(大阪大学大学院基礎工学研究科 教授)

第2部 パネルディスカッション 15:40～

「量子コンピューティングが解くべき課題とは」

ファシリテーター

茂木 健一郎 (株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所
シニアリサーチャー)

パネリスト

(五十音順)

北野 宏明 (沖縄科学技術大学院大学教授)

佐藤 信太郎 (富士通株式会社 富士通研究所 フェロー
兼量子研究所長)

橋本 幸士 (京都大学大学院理学系研究科 教授)

藤井 啓祐 (大阪大学大学院基礎工学研究科 教授)

松岡 智代 (株式会社QunaSys COO)

閉会の挨拶 尾上 孝雄 (大阪大学理事・副学長)

主催

大阪大学



Q||Q|B

大阪大学に設置されている超電導量子コンピュータ国産3号機

申し込み方法

下記URL、二次元コードのいずれかで参加登録をお願いします。

<https://forms.gle/wSW829pY7Dj42vz16>

申し込み期限 2024年11月30日(土)

